

## 1 全般状況

共学化が本格的に動き出し、校則や備品の見直しなど多忙な1年であった。長期休暇を利用して男子トイレ、更衣室等の設置工事が行われ、合わせて特別教室の配置換えも行った。60周年記念式典は多くの来賓を迎え、滞りなく行われた。

## 2 事業概要

### (1) 募集活動

- ・例年秋に行っている中学校対象の説明会や塾対象の説明会を夏前にも行い、共学化の浸透を図った。
- ・60周年、共学化と新聞・テレビなどメディアに取り上げられる回数も多く、生徒募集の一助となった。
- ・オープンスクールでは新しい制服の試着会なども行い、中学生に好評であった。
- ・オープンスクールの体験授業では、タブレットを使った数学の授業や実験を行う理科の授業などが好評で参加数の増加につながった。
- ・全教員で中学校、塾を訪問し、共学化のPRに努めた。
- ・コース名を「国際教養」「国際特進」とし、グローバル教育と英語教育をPRしたことで、留学希望者の増加につながった。

### (2) 学校評価

関係者の協力を得て、様々な貴重な意見を頂いた。学校関係者評価は保護者アンケートとともにホームページ上に公開する。

### (3) 学習指導 進路指導

- ア 看護医療栄養系プログラムは5年目に入り、指導のサイクルも確立されてきた。
- イ PG（プレップガイド）は特別時間割を組み、1年生が落ち着いて初期の授業に取り組める環境を整えた。
- ウ PT（プレップタイム）は、学年毎に取り組み内容を変える試みを行った。
- エ 情報処理部を中心に情報関係の各種検定のほか、秘書検定なども取り入れ多くの生徒が検定に挑戦している。情報系の検定に合格した生徒が、さらに英語検定、漢字検定などに意欲を示す傾向もみられる。
- オ 夏期補講は前年度のシステムを踏襲し、前期・中期・後期と分け、それぞれ1週間ずつの講座を設けることで、3年生が複数の、自分に必要な講座を受講できるようにした。

### (4) 教育課程

在校生の教育課程には新たな変更はない。平成29年度入学生はカリキュラムが変更になるので、準備を怠りなく進める必要がある。  
男子生徒が入学し、体育の授業が男女別となるため、時間割作成を慎重に進め混乱のないよう心がけた。

### (5) 奉仕活動

末広会の施設訪問の他、募金活動や手と足で書いた美術品の購入などには全校生徒の多くが参加している。数年前から全校で実施している「クリーン作戦」に対し、「小さな親切」実行章が贈られた。

(6) 国際交流

- ア タイからの AFS 留学生を 1 年間受け入れた。
- イ 28 年度留学生はカナダへ 1 名のみ。
- ウ 夏期短期留学はアメリカ研修が実施され 7 名の生徒が参加した。

(7) 部活動

- 多くの部活動が活発に活動し、好成績を上げている。
- ・弓道部の 3 年田之岡が東海大会へ進み、国体東海ブロックにも出場。
- ・バスケットボール部は新人戦で静岡県ベスト 4 に進出。
- ・陸上部・剣道部は昨年に続き、東海大会出場。
- ・吹奏楽部は全日本吹奏楽コンクール銀賞、全日本ポップス&ジャズバンドグランプリ大会 4 年連続グランプリ、文部科学大臣賞を受賞。東海アンサンブルコンテストでは金管八重奏が金賞、サクソフォーン四重奏が銀賞を受賞した。

(8) 生徒指導

- ア 2 学期末、現金の盗難があり、貴重品管理の強化を図る。29 年度から各教室に個人用の貴重品ロッカーを設置。
- イ 部活動における友人関係のトラブルなど時折起こっていたが、大多数の生徒は落ち着いた学校生活を送っている。

(9) 学校行事

- ア 創立 60 周年の記念式典には梅村司教様を迎え、厳粛な雰囲気の中にも盛大に式典を行うことができた。
- イ 記念式典の翌々日に行われたベリタスプラザは天候にも恵まれ、1500 人以上の来校者があった。「女子高最後だから」ということか卒業生の姿も多くみられ、懐かしい恩師を囲んでの同窓会の催しにも多くの卒業生が集まっていた。
- ウ 10 月に予定していた修学旅行は、出発日に台風が沖縄を直撃し 1 月に延期となった。出発日の 1 月 15 日は大雪であったが、3 時間遅れで飛行機が飛び、2 日目以降の日程は滞りなく研修を進めることができた。
- エ 1 年生のチャペルアワーは浜松教会を訪問し神父様や信者さんのお話を聞くという形に定着しつつある。
- オ 授業参観は 7 年目になったが、参加してくださる保護者が少なくなっているように感じる。
- カ マラソン大会はエコパに移って 5 年目になる。見学に来られる保護者もいるようになった。
- キ 合唱コンクールは保護者の見学も多い行事ではあるが、音楽の専任教員がいなくなり運営が困難になってきている。また 11 月という実施時期も多くの生徒が推薦入試を受ける本校の入試最盛期と重なり、3 年生にとっては大きい負担となっている面がある。
- ク 体育祭は雨の予報のため、一部プログラムを変更して行った。
- ケ 卒業式は初めて午後に行い、多くの中学校の校長先生方においていただいた。聖書朗読など本校独自の式次第が印象的だったようだ。

(10) その他

- ア 体罰等の報告はない。今後も体罰のない指導を徹底する。
- イ 学校から保護者へ向けての情報がなかなか伝わらない現状がある。